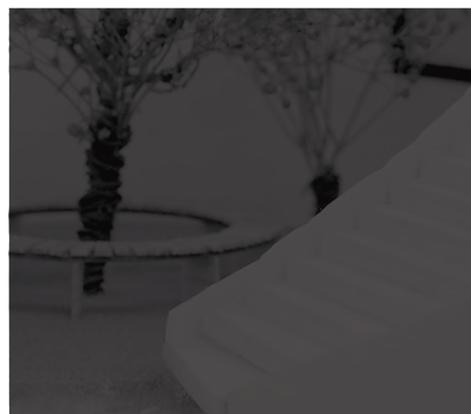




# PORTFOLIO

2021-2022





Yamamoto Eiki  
山本 英輝

1998年9月7日生  
東京デザイナー学院 インテリアデザイン学科  
宮崎県宮崎市出身

contact  
mail-eiki090738@icloud.com

### skills

-Adobe Illustrator-  
■■■□□  
-Adobe Photoshop-  
■■■□□  
-Vectorworks-  
■■■□□

## PROFILE

交通安全施設工で3年間働き退職後、東京デザイナー学院に入学しました。  
学校では主にベクターワークスでの図面作成や、3Dをメインに学んでいます。

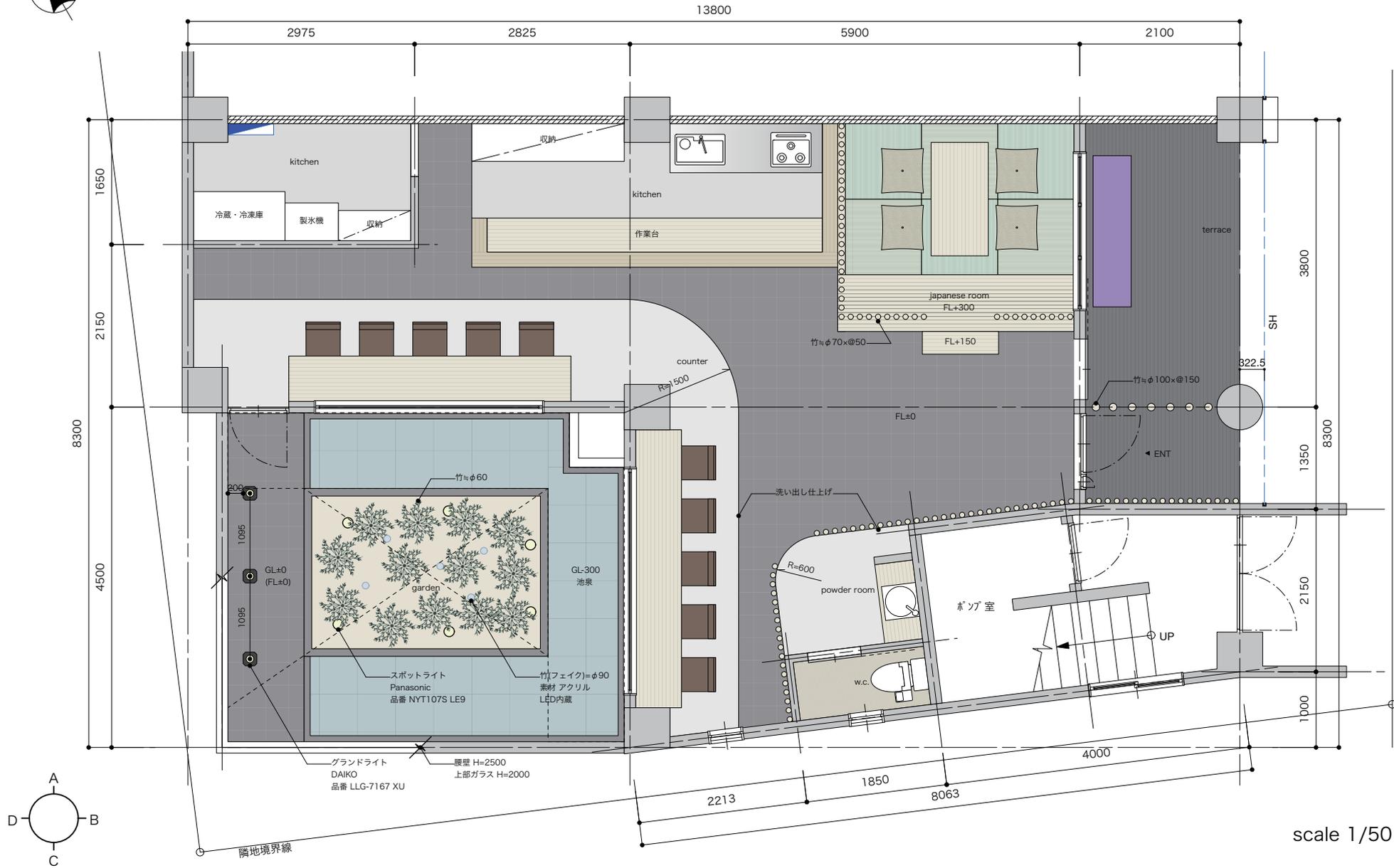
私の目標は人々の暮らしを豊かにするインテリアデザイナーになることです。  
私の強みは、自由な発想と忍耐力があることです。私はチャレンジ精神があり、常に新しいデザインを生み出すことを考えているのでそれが自由な発想に繋がっていると考えています。また、交通安全施設で3年間働いていたことで、精神力や体力面がかなり鍛えられました。自由な発想と忍耐力はインテリアデザイナーとして働いて行く上で役に立つと思います。



# CAFE DESIGN

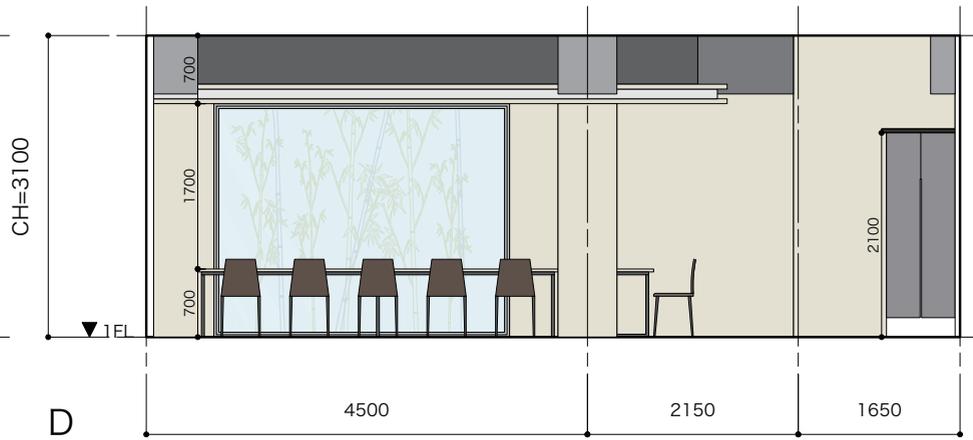
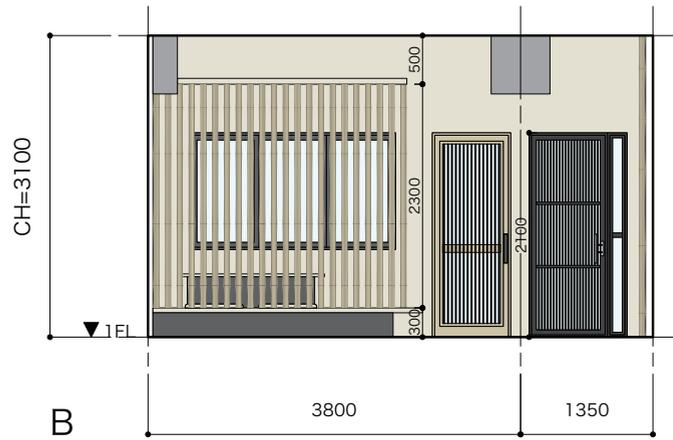
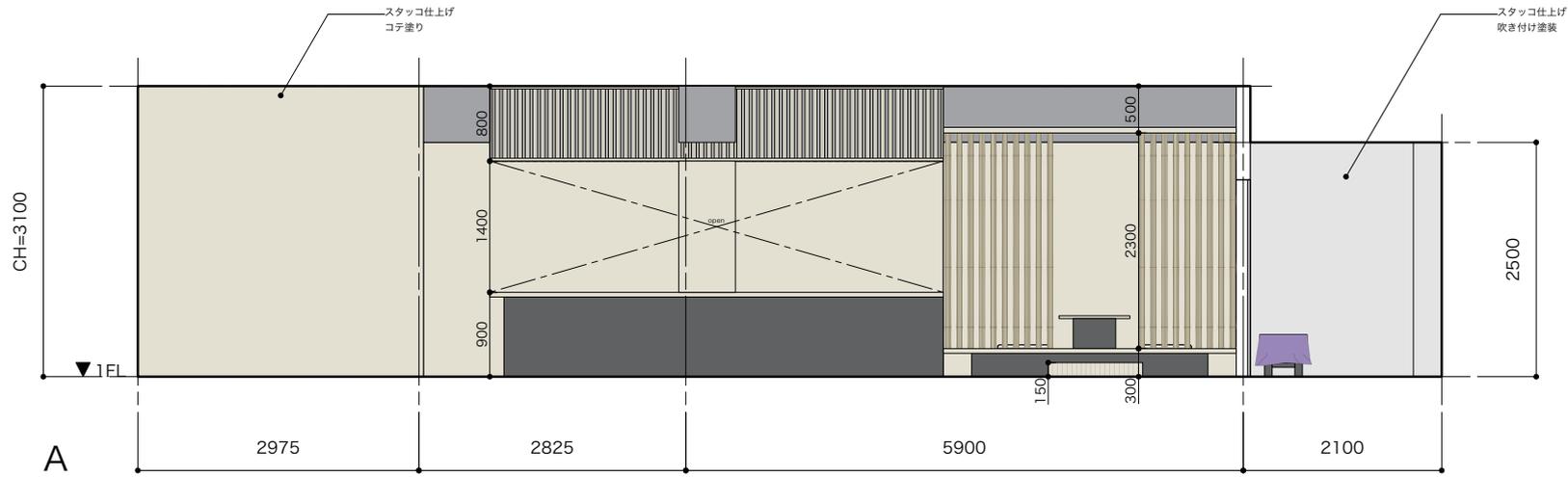
## CONCEPT

竹を見せ、  
竹に魅せられる。  
竹を見て、竹を感じ、  
竹に惹きつけられる。  
まるで、竹林の中に  
迷い込んでしまったと  
錯覚してしまう空間。



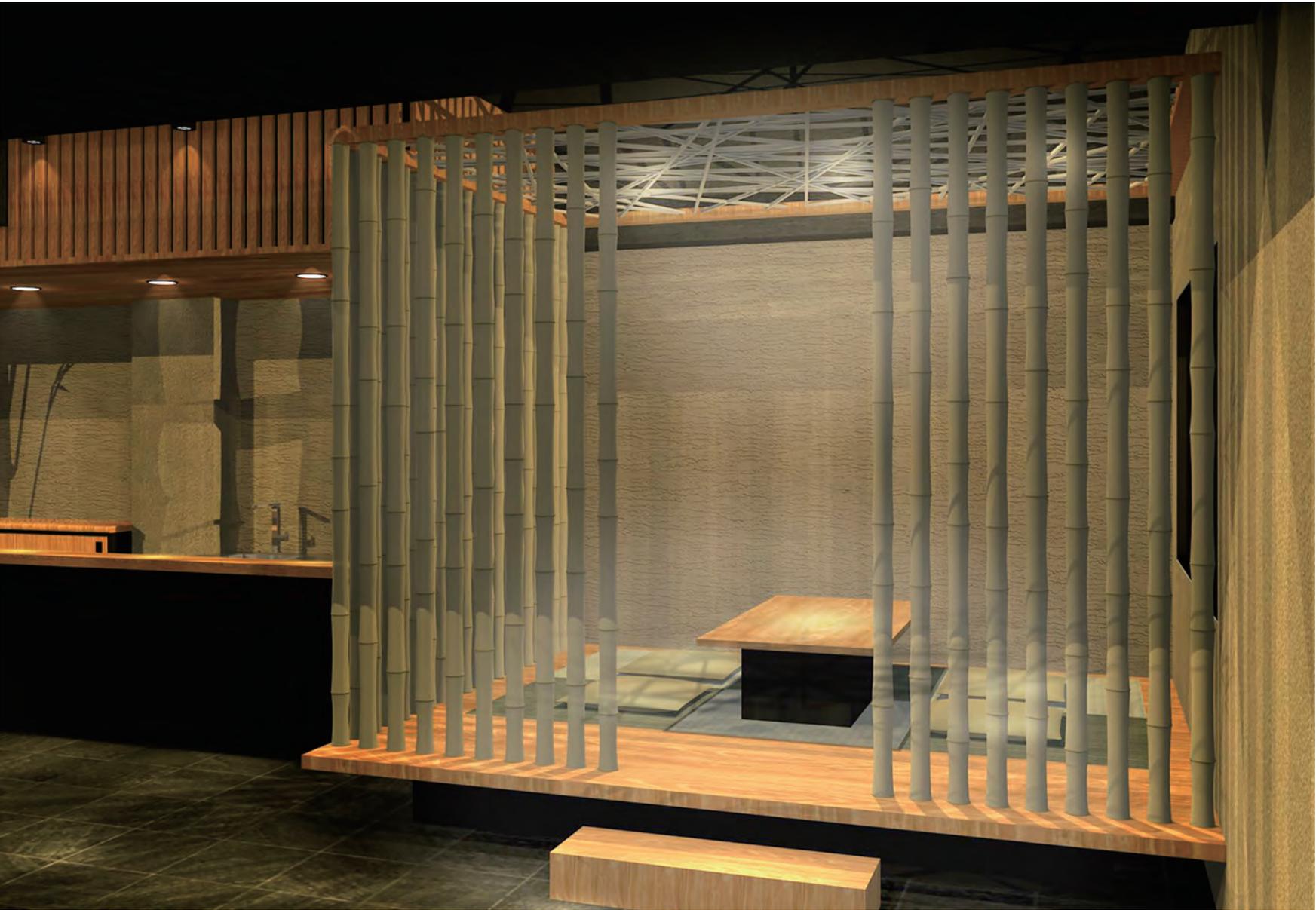
scale 1/50

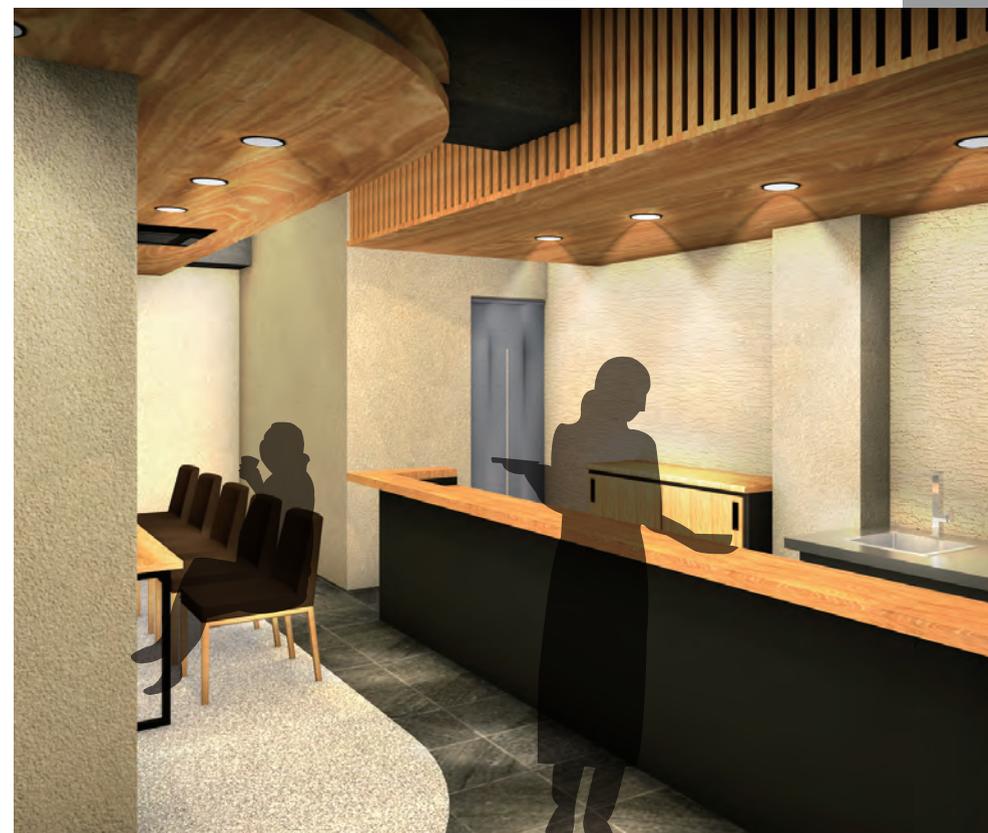
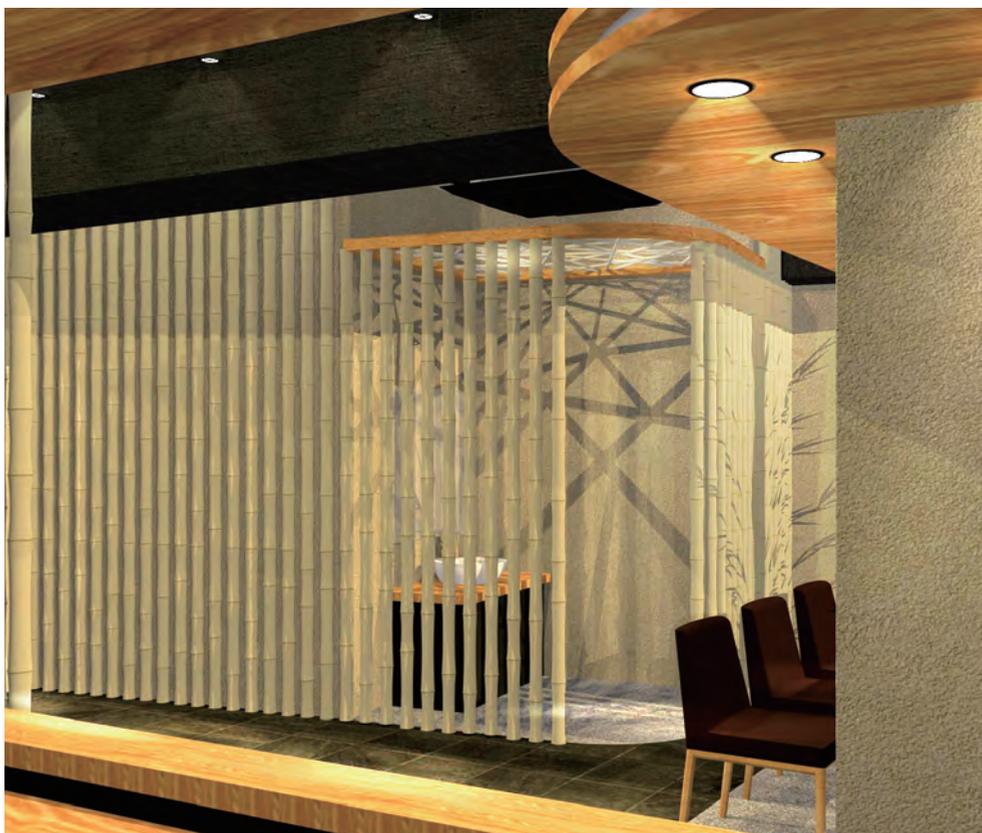




scale 1/50

PERSPECTIVE





PUBLIC SPACE  
×  
HOUSING



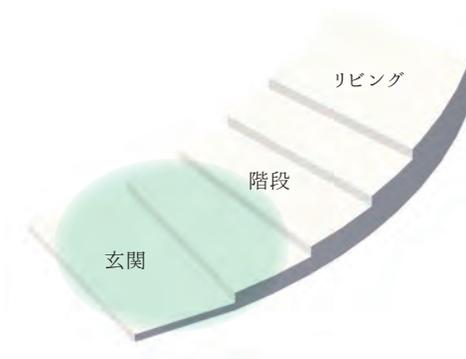
# CONCEPT

グラデーションを楽しむ

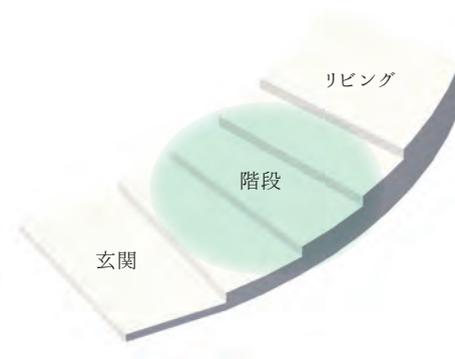
グラデーションとは、段階的变化を表す言葉です。空間が段階的に変化していく様子を楽しむことをコンセプトに作成しました。

空間を繋ぐものとして階段を使用しました。階段とは本来、高低差のある場所への移動を行うための通路です。階段を通路としての使い方ではなく、階段そのものをひとつの空間として使う事により、利用する人や位置によってさまざまな空間に変化すると考えました。段差で空間ゾーニングを行っているので、曖昧な境界が生まれます。その曖昧な境界を敢えてつくる事により徐々に変化していく「グラデーション」を表現しました。

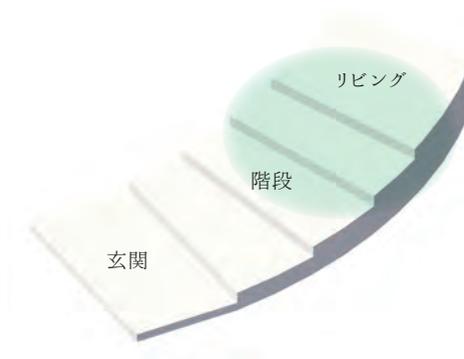
# IMAGE



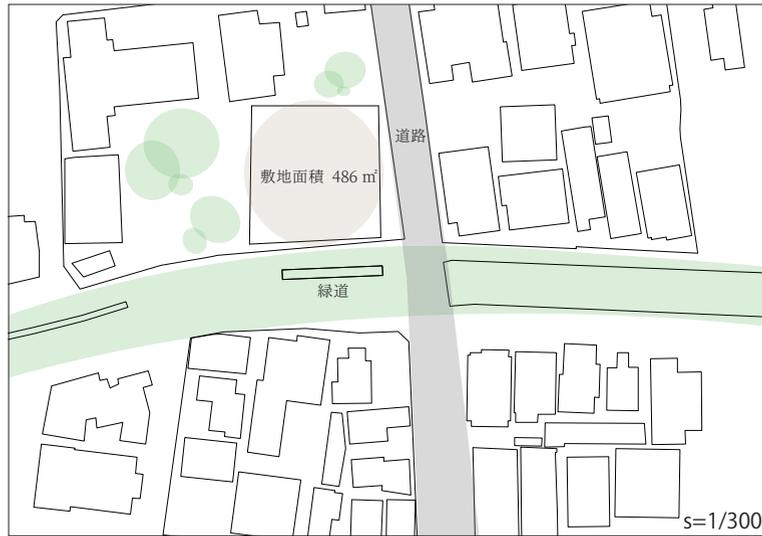
来客時にはセカンドリビングとして使用できる



階段だけで見るとひとつの室になる

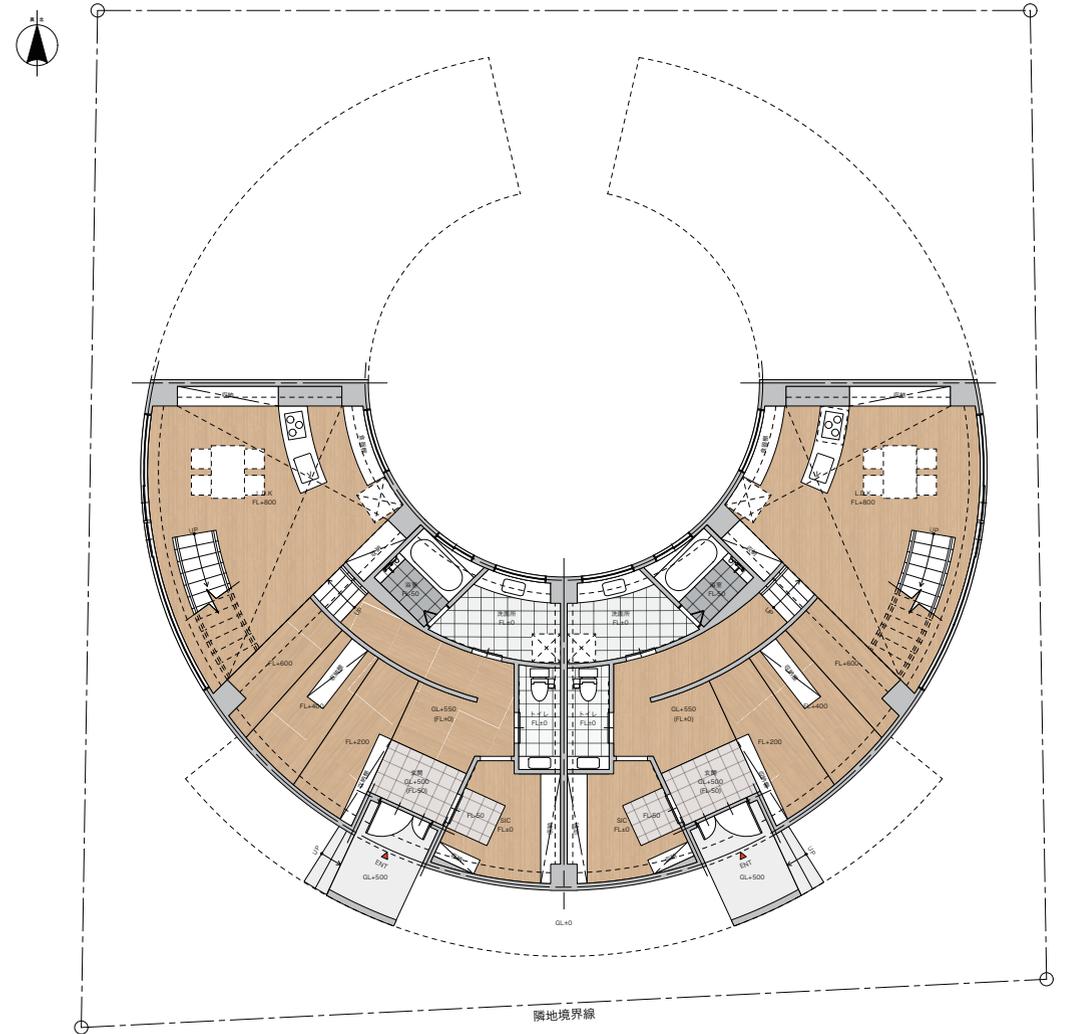


リビングスペースの延長として使用できる



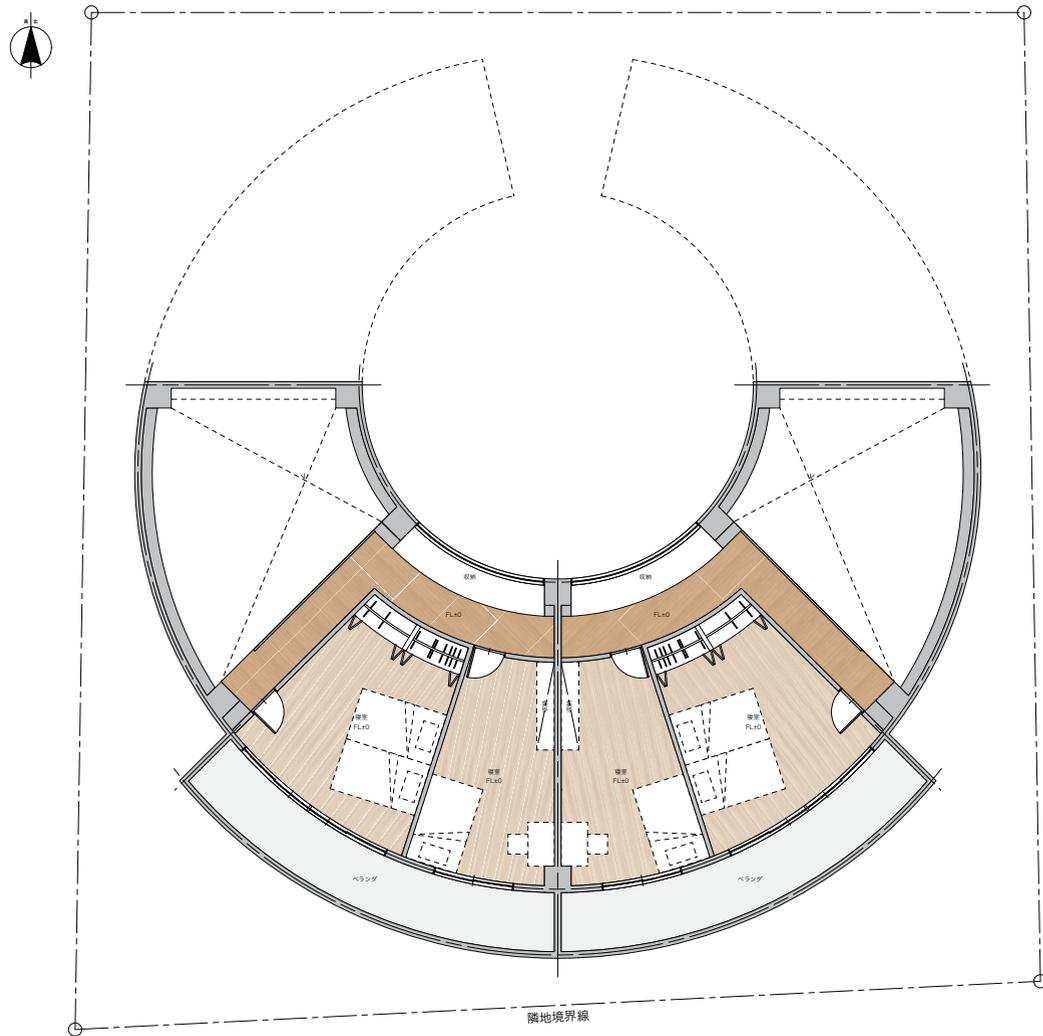
世田谷区 北沢川緑道

敷地は、世田谷区の北沢川緑道沿いを選びました。  
 地域住民の憩いの場であり、子供たちの遊び場になる広場を作りたいかったので住宅街の中で緑道があるこの場所を選びました。  
 緑道で散歩している人や、近所の子供たちに利用して欲しいので人の目にとまりやすく、入りやすさを考え、角地を選びました。



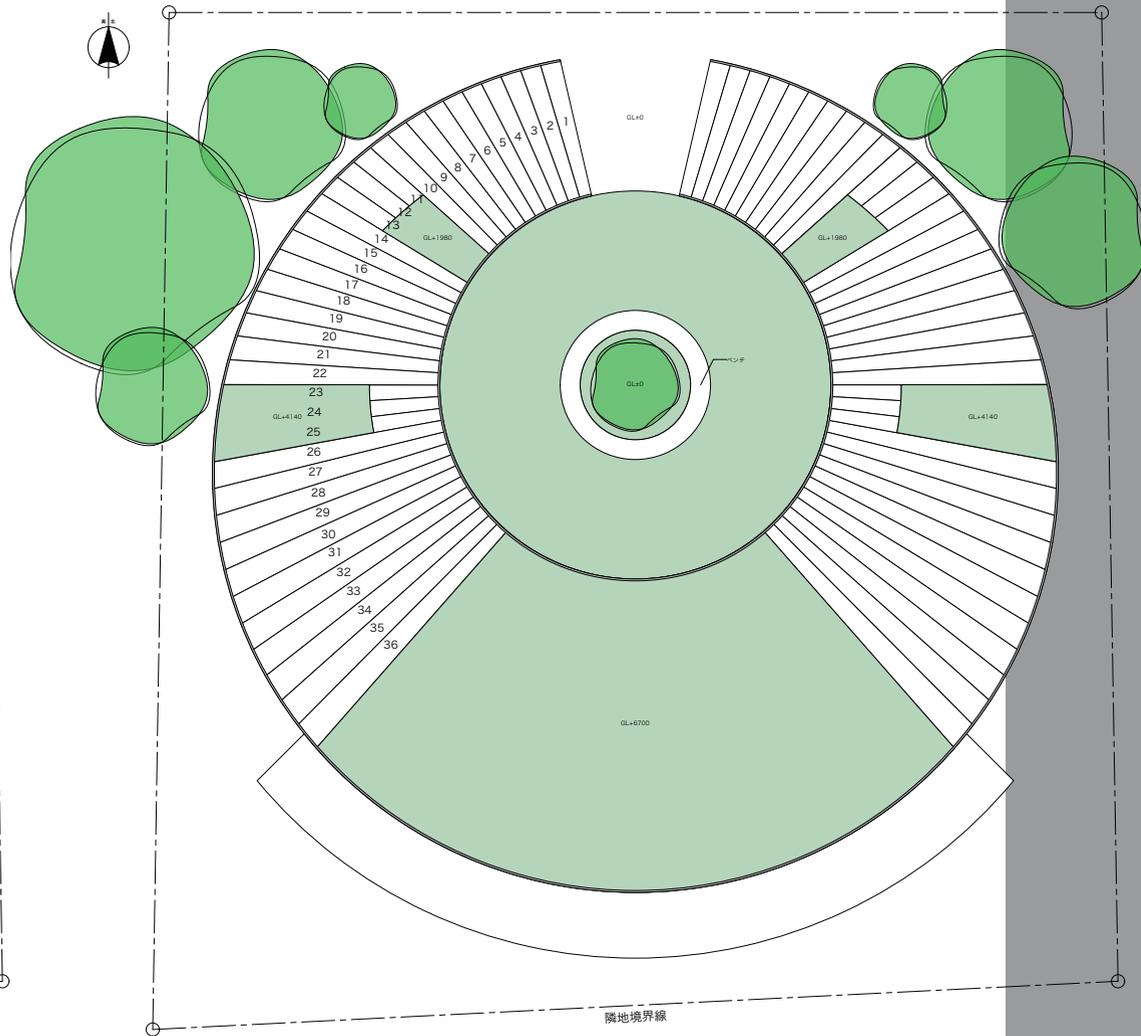
敷地面積 486㎡  
 建築面積 245㎡





敷地面積 486㎡  
建築面積 245㎡

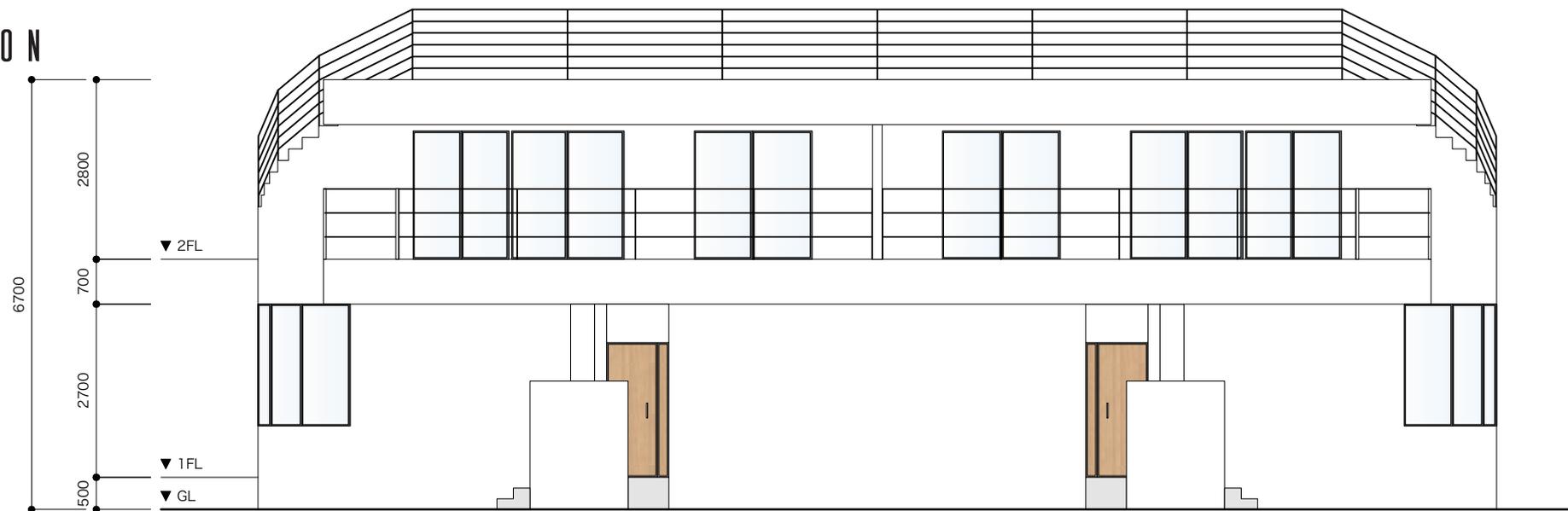
2F 1/100



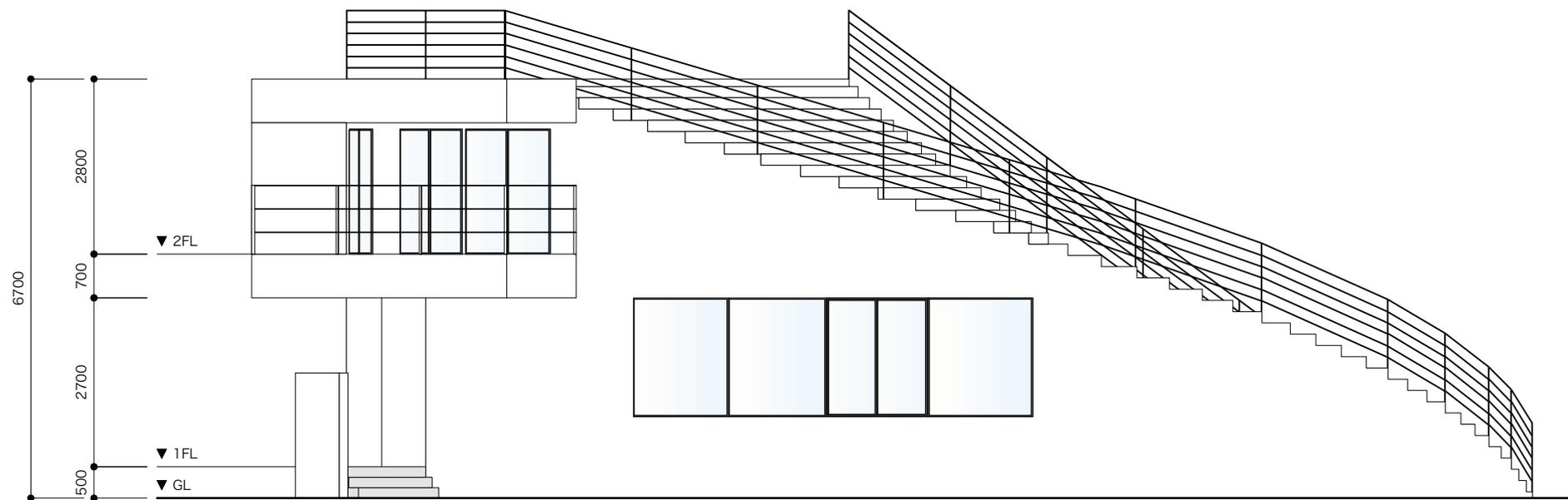
敷地面積 486㎡  
建築面積 245㎡

RF 1/100

ELEVATION

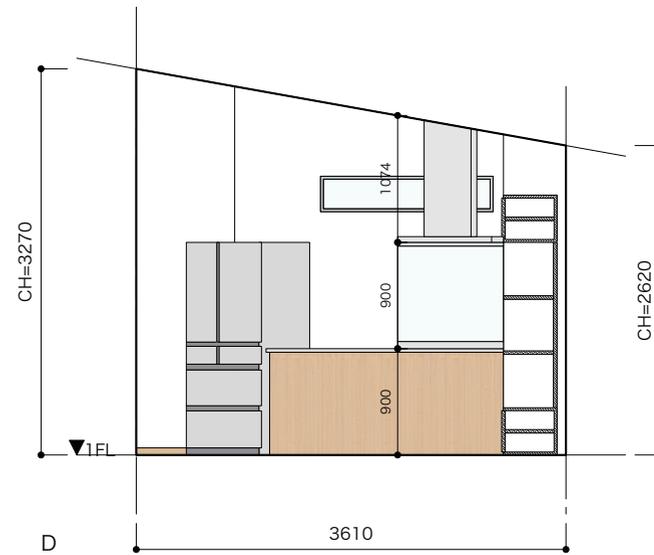
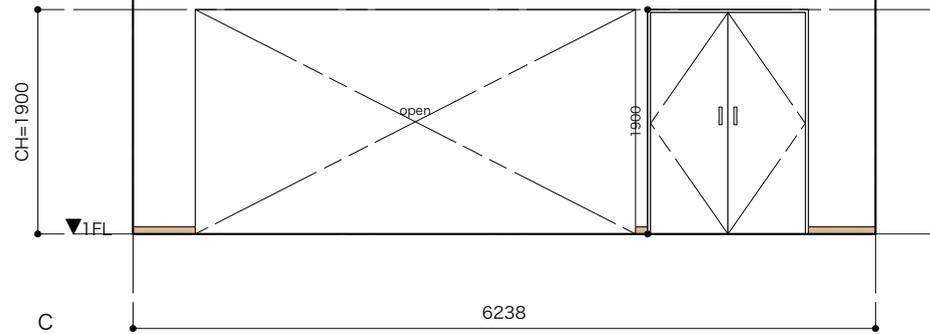
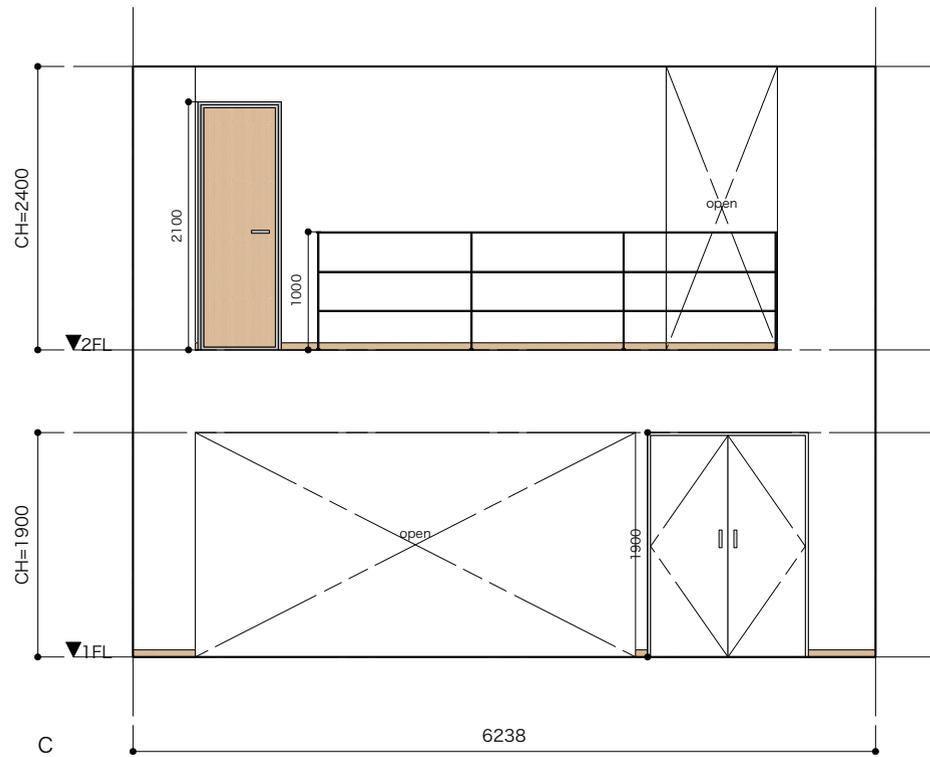
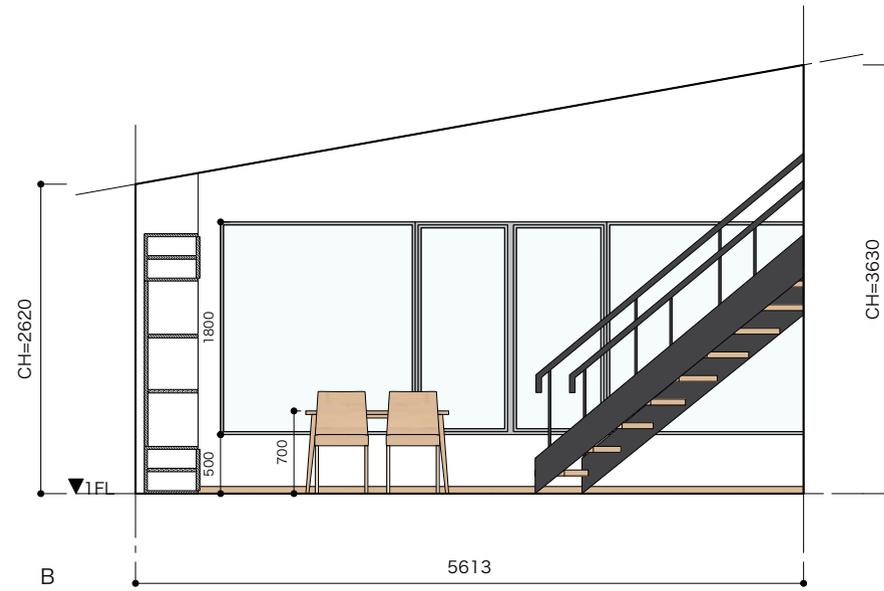
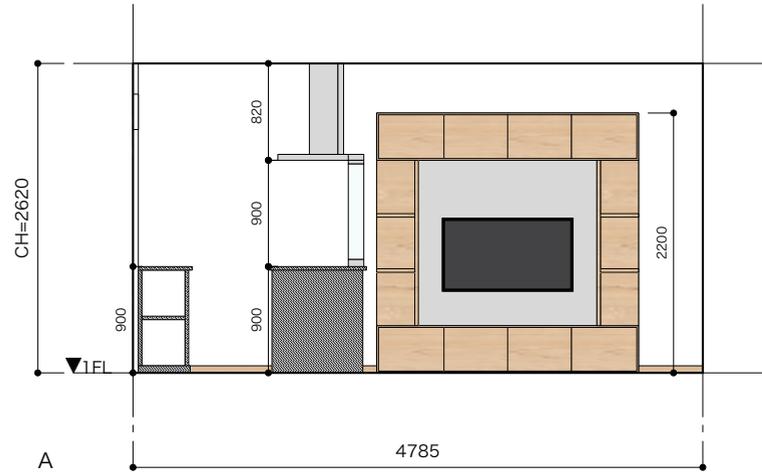


南立面图 1/100



東立面图 1/100

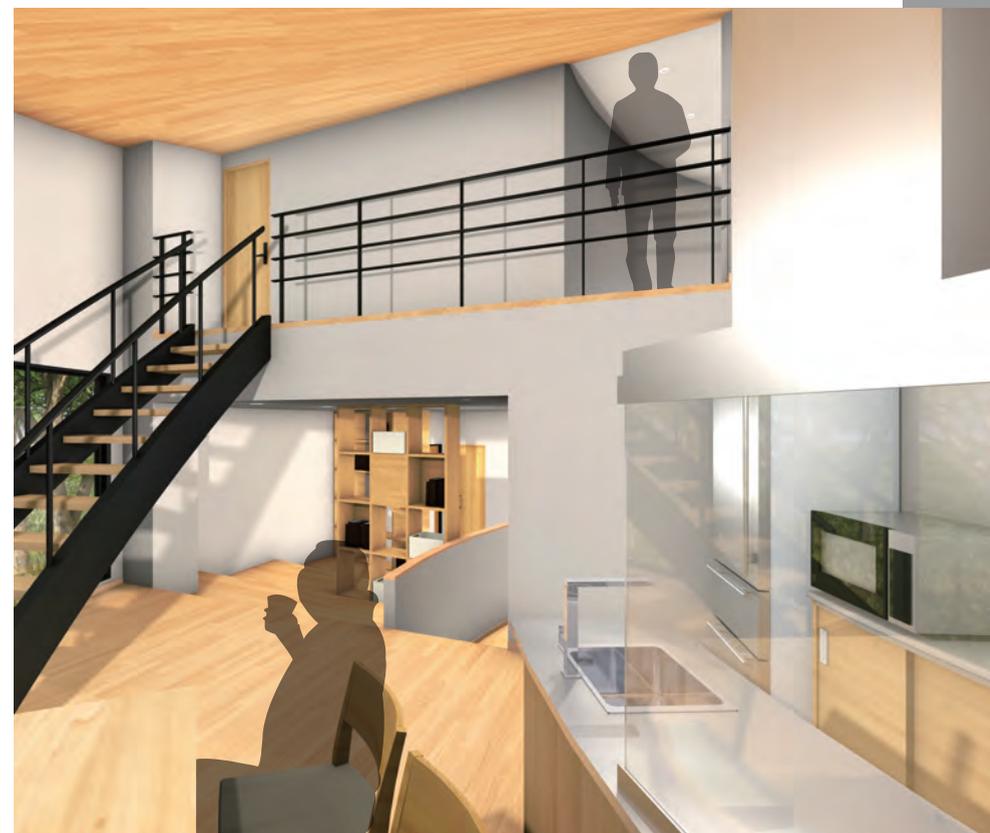
# DEVELOPMENT CHART



scale 1/50

PERSPECTIVE





# MODEL





PUBLIC SPACE

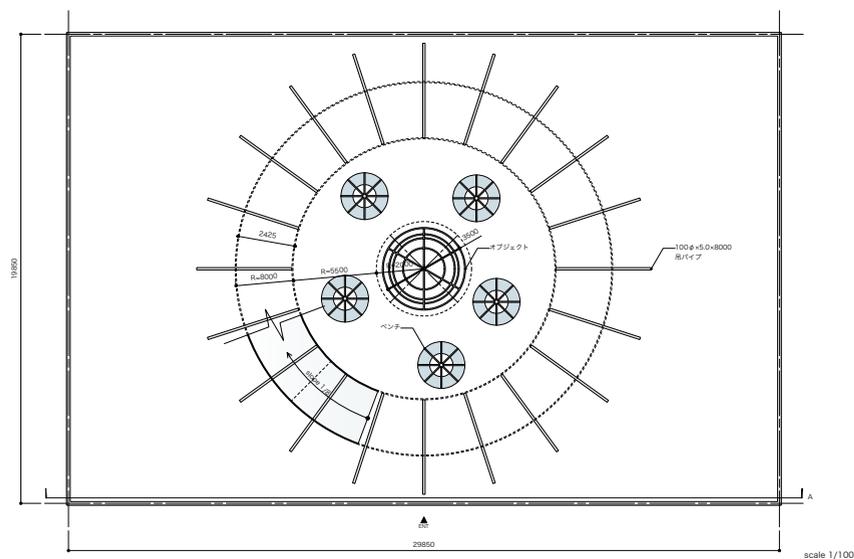
×

SDGS

CONCEPT

空間デザインを通して環境問題を  
知ってもらい、体験してもらう

# PLAN



SDGsの目標：14

海の豊かさを守ろう

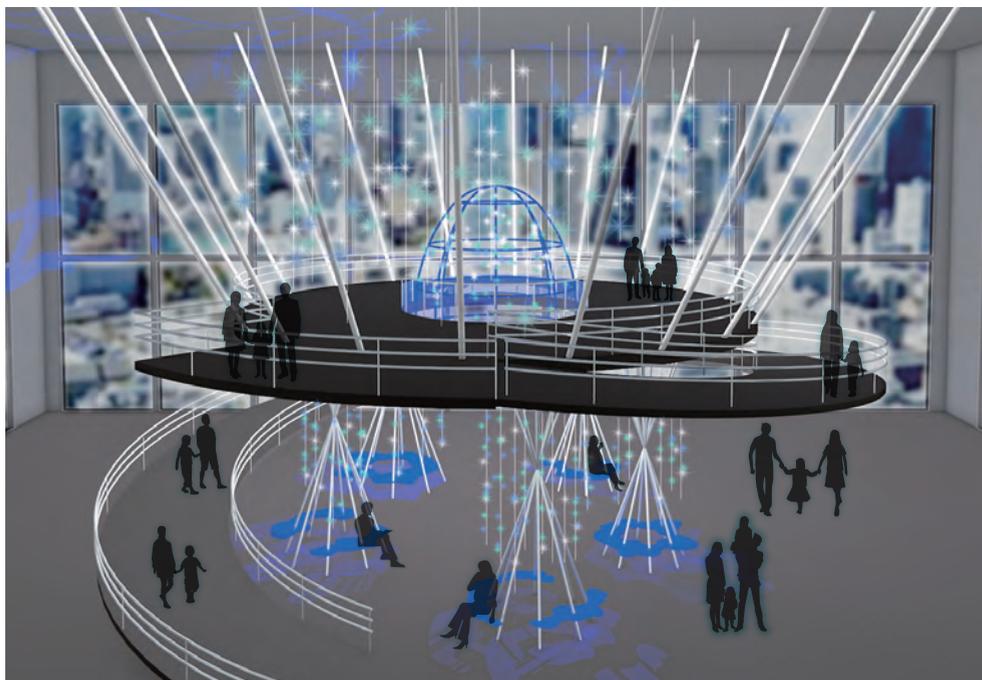
地球の面積の7割を占める海。この豊かな海は、地球のあらゆる命のみなもとです。

そして、海からはわたしたちが生きるための食べものなど、多くの恵みを受け取っています。

しかし、その海が、深刻な問題を抱えています。

ひとつは、わたしたちが出すごみや排水で海が汚れてしまっている事です。

# PERSPECTIVE



デザインを通して環境問題を知ってもらう

空間デザインを通して環境問題を知ってもらい、

体験をするということをコンセプトに作成しました。

空間全体で海の中を表現し、中央には海岸に打ち上げられたゴミを使った装飾を施し美しい空間に仕上げました。スロープで海の渦を表現し、中心に吸い込まれるような形にしました。

海は生命の始まりと言われているので、生命の始まり→卵と連想して中心に卵形のオブジェクトを設置しました。

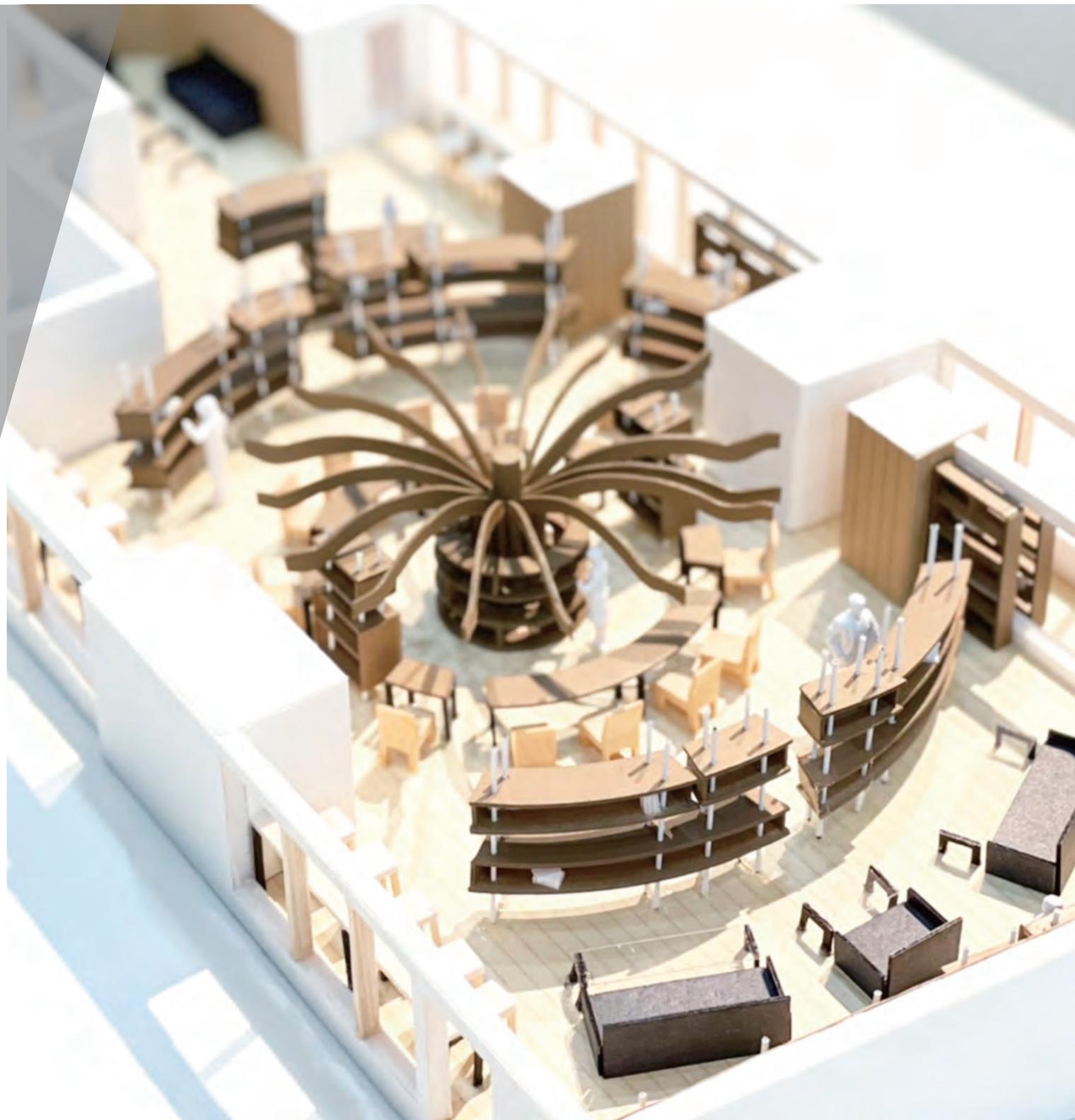
このオブジェクトには、生命が生まれる前の美しい海を取り戻す(return)という思いを込め、設置しました。

意識改革を目的とした空間デザインに仕上げました。

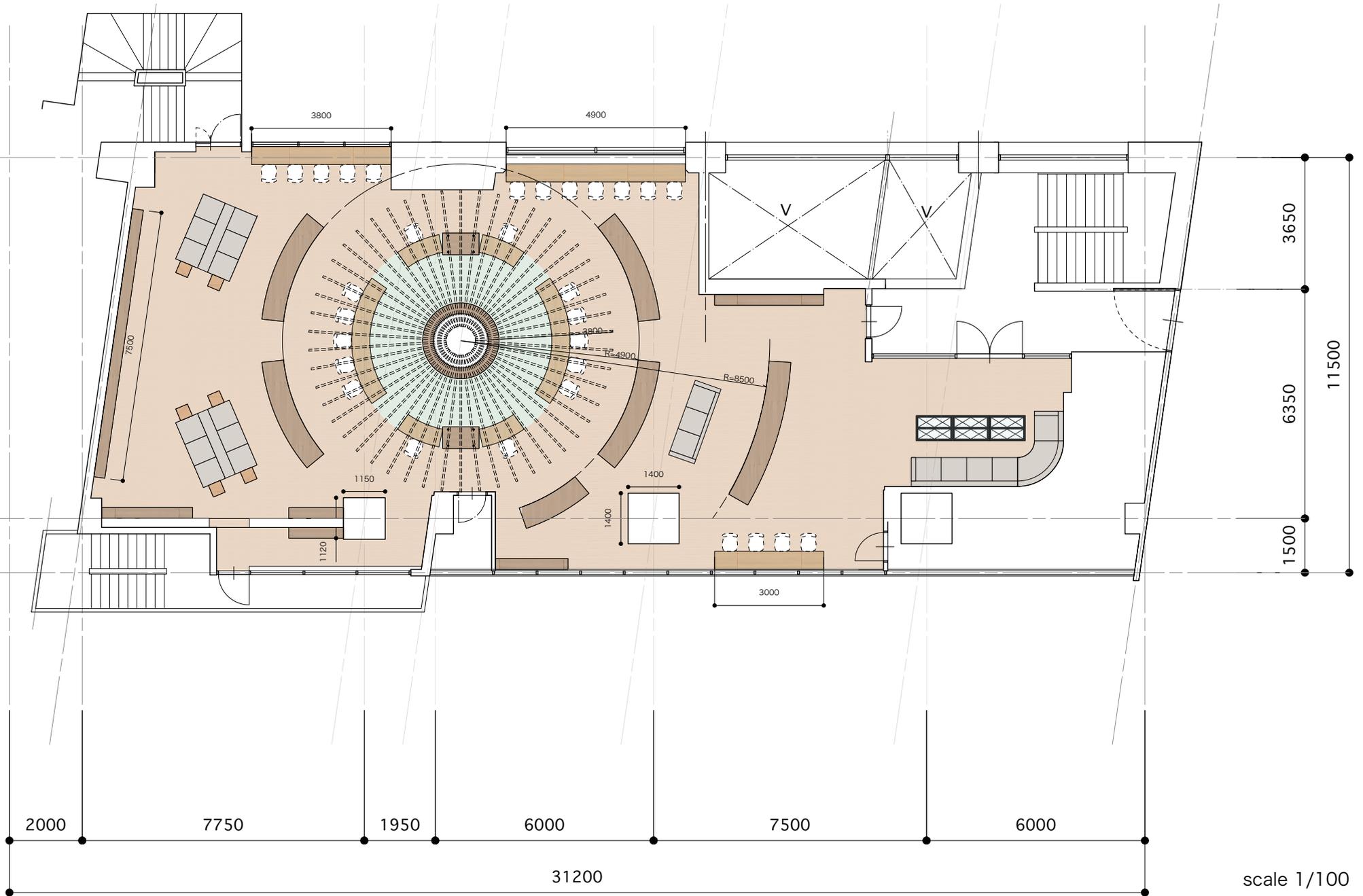
# RENOVATION CAFETERIA AND 2000-DESIGN BOOKS

## CONCEPT

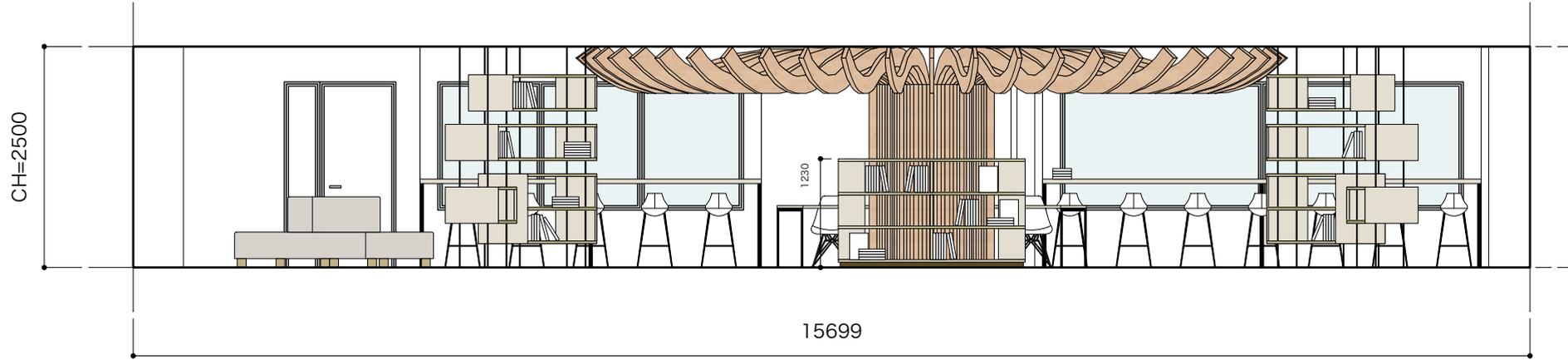
「世界で一番美しい広場」と称されるトスカーナ地方を代表するシエナにあるカンポ広場。シエナ市民の集いの場所として利用されているカンポ広場をモチーフに作成しました。中心にシンボルとなるオブジェクトを設置して、オブジェクトを囲むように造り付け家具を同心円状に設置し、造り付け家具で空間ゾーニングをしました。シンプルで居心地のよい空間にデザインしました。



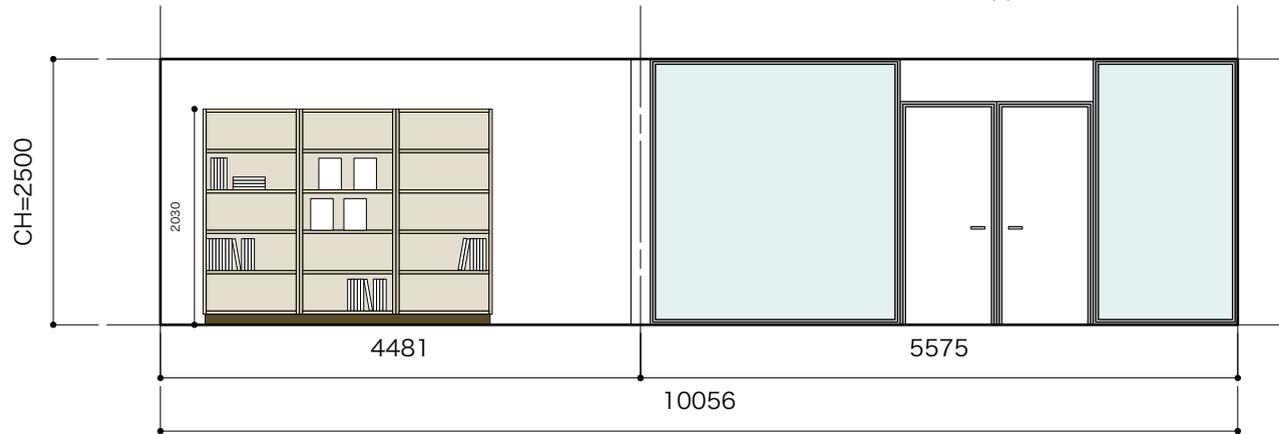
PLAN



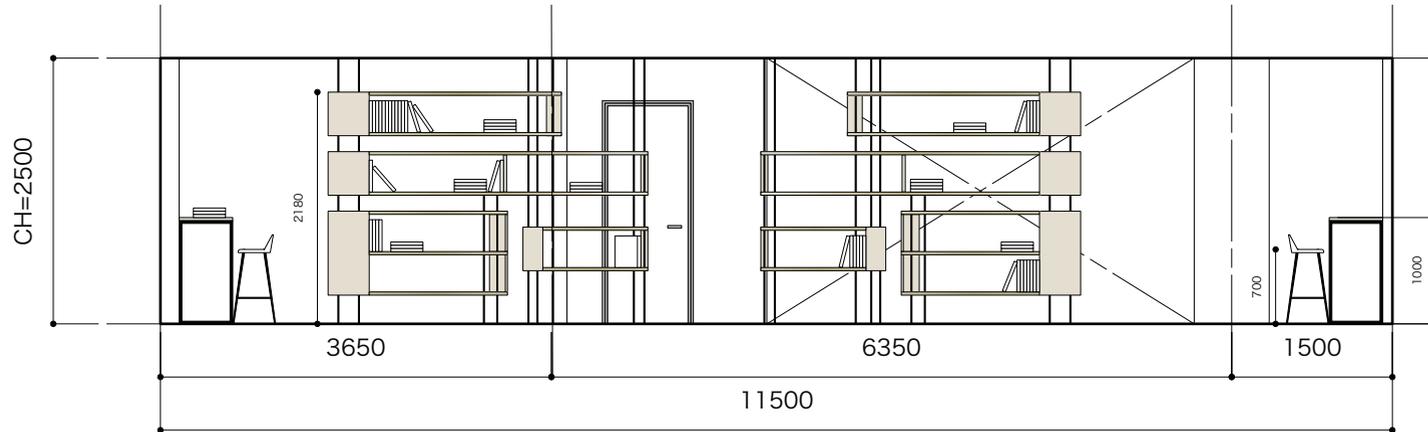
scale 1/100



A



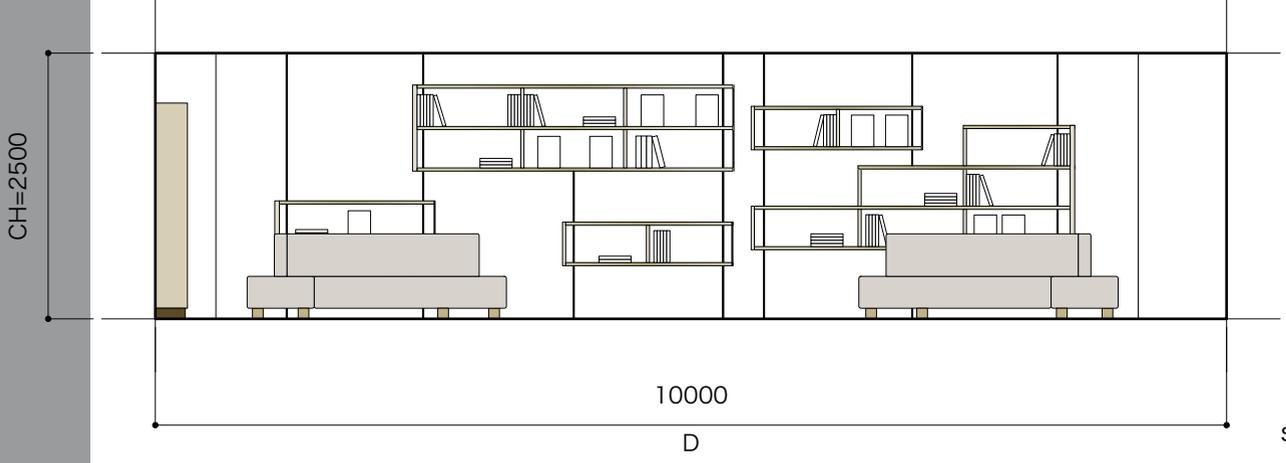
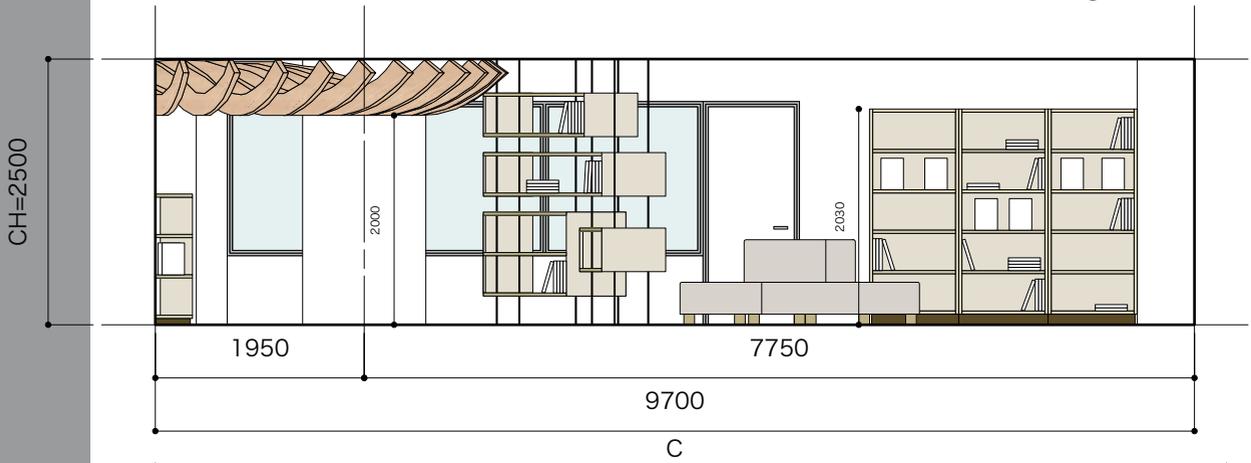
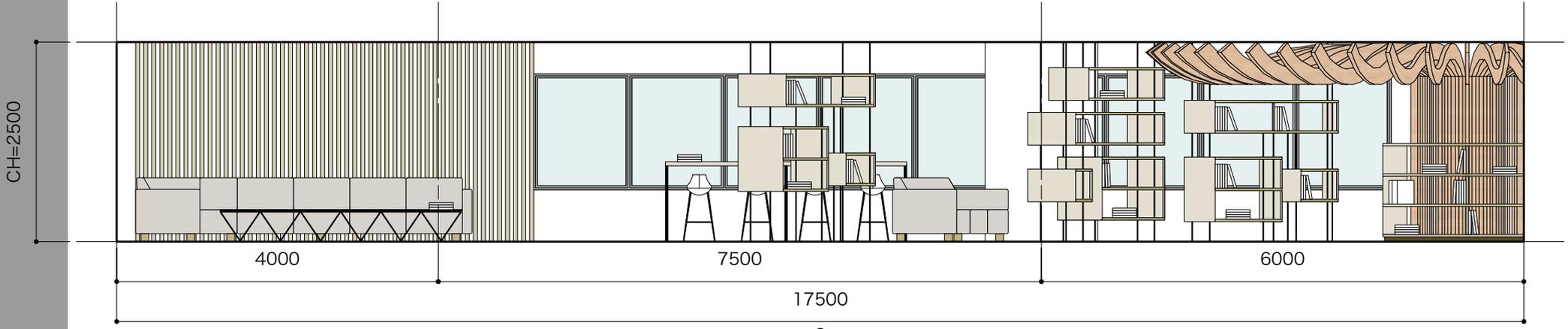
A



B

scale 1/50

# DEVELOPMENT CHART



scale 1/50

MODEL

